

B3

組合員資格取得届書兼年金加入期間等報告書

令和 年 月 日

地方職員共済組合大阪府支部長 様

下記のとおり組合員の資格を取得しましたので、下記のとおり届け出ます。

また、私の年金加入期間等についても下記のとおり報告します。

職員番号 (組合員番号下6桁)		地方独立行政法人 職員番号(任意)	
--------------------	--	----------------------	--

1. 組合員基本情報

所属機関名				センター名 (独法用)			
(フリガナ)				性 別	生年月日	☐ 昭和 ☐ 平成	
氏名				☐ 男 ☐ 女	年 月 日		
(フリガナ)							
現 住 所 (居所)							
資格取得 年 月 日	令和	年	月	日	基礎年金番号 (10桁)	記号 番号	
個人番号	別紙1 個人番号報告書に記入(※本届出書と合わせて提出してください。)						

※所属所処理欄(組合員の方は記入不要です。)

上記の記載事項は、事実と相違ないものと認めます。

令和	年	月	日	所属長	
----	---	---	---	-----	--

2. 年金情報(年金加入期間等) ※年金に加入してからの履歴を順に記入してください。

現在受給している(過去に受給したことがある)又は支給が決定されている年金		☐ 老齢厚生(共済)年金 ☐ 障害厚生(共済)年金 ☐ 遺族厚生(共済)年金	☐ その他の公的年金(具体名を記入)			
年金加入・未加入期間等 その①	年金制度		就職年月日	退職年月日	勤務先	備考
	☐ 国民年金 ☐ 厚生年金	☐ 昭和 ☐ 平成 ☐ 令和	☐ 昭和 ☐ 平成 ☐ 令和			
	☐ 国共済 ☐ 地共済					
	☐ 私学共済 ☐ その他	年 月 日	年 月 日			
	☐ 国民年金 ☐ 厚生年金	☐ 昭和 ☐ 平成 ☐ 令和	☐ 昭和 ☐ 平成 ☐ 令和			
	☐ 国共済 ☐ 地共済					
	☐ 私学共済 ☐ その他	年 月 日	年 月 日			
	☐ 国民年金 ☐ 厚生年金	☐ 昭和 ☐ 平成 ☐ 令和	☐ 昭和 ☐ 平成 ☐ 令和			
	☐ 国共済 ☐ 地共済					
	☐ 私学共済 ☐ その他	年 月 日	年 月 日			
	<記入方法> ・裏面に記入例と記入上の注意を載せています。 ・上記その①で書ききれず欄が足りない場合は、別紙2(その②・③)に続きを記入して、本届出書と合わせて提出して下さい。 ・年金制度の区分の地共済には、地方職員共済組合に加え、公立学校職員共済組合、市町村職員共済組合、警察職員共済組合、大阪市職員共済組合等指定都市共済組合、東京都職員共済組合などを含みます。					

※地共済処理欄(組合員の方は記入不要です。)

☐ 資格確認書 ・ ☐ 高齢受給者証 を発行(登録) 発行日 令和 年 月 日			
☐ 後期高齢(証発行不要)			
事務長(総括主査専決)	☐ 取得 (発令等確認済)	☐ 種別変更 (異動報告書確認済)	☐ その他 ()

記入例

組合員資格取得届書兼年金加入期間等報告書

記入方法

1・2について、必要事項を記入してください。
※□の項目については、エクセルファイルの場合は「■」選択・紙の場合はチェック（✓）を記入してください。

令和●年4月1日

資格取得日以後の日付を記入してください。

職員番号
(組合員番号下6桁)

123456

地方独立行政法人
職員番号(任意)

1. 組合員基本情報

大阪府職員は記入不要です。

所属機関名	〇〇〇課	センタ (独法用)	
(フリガナ)	キョウサイ タロウ	性別	生年月日
氏名	共済 太郎	男女	昭和平成
(フリガナ)	オオサカシチュウオウクオオデマエ		
現住所 (居所)	別紙1の個人番号報告書に記入のうえ、提出してください。		
資格取得 年月日	令和●年4月1日	年金番号 (10桁)	1234ー567890
個人番号	別紙1 個人番号報告書に記入（※本届出書と合わせて提出してください。）		

※所属所処理欄（組合員の方は記入不要です。）

上記の記載事項は、事実と相違ないものとします。

令和●年4月1日

【所属所処理欄】

資格取得日以後の日付を記入してください。

所属長

〇〇〇〇長

2. 年金情報（年金加入期間等）

※年金に加入してからの履歴を順に記入してください。

現在受給している（過去に受給したことがある）又は支給が決定されている年金

老齢厚生（共済）年金

障害厚生（共済）年金

遺族厚生（共済）年金

その他の公的年金(具体名を記入)

障害基礎年金

年金加入・未加入期間等	年金制度	就職年月日	退職年月日	勤務先	備考
	国民年金 厚生年金 国共済 私学共済	昭和 平成 令和	昭和 平成 令和		列納付
	「年金制度」の厚生年金の被保険者の種別（イ～オ）は以下のとおり イ 厚生年金・・・ウ～オ以外の厚生年金保険の被保険者 ウ 国共済・・・各省庁国家公務員共済組合等の組合員である厚生年金保険の被保険者 エ 地共済・・・地方職員共済組合、公立学校職員共済組合、市町村職員共済組合、警察職員共済組合、大阪市職員共済等各指定都市共済組合、東京都職員共済組合等の組合員である厚生年金保険の被保険者 オ 私学共済・・・私立学校教職員共済制度の加入者である厚生年金保険の被保険者				
	国民年金 国共済 私学共済	厚生年金 昭和 平成 令和	昭和 平成 令和	大阪府庁	日本年金機構 (短期組合員)

短期組合員（短時間勤務等）の年金制度は、厚生年金（日本年金機構）になります。

・国民年金の第1号被保険者期間がある場合は、「勤務先等」欄に、例えば、「学生」、「フリーター」、「自営業」、「パート」、「無職」等と記入してください。
・国民年金の第3号被保険者期間がある場合は、「勤務先等」欄に「被扶養配偶者」と記入してください。
・厚生年金被保険者期間（厚生年金、国共済、地共済、私学共済）については、「勤務先等」欄に会社名、市役所名、学校名等を入力してください。
・「地共済」がある場合は、「備考」欄に所属共済組合名を記入してください。

年金加入期間について、上記のほか別紙2に記入例、記入上の注意がありますので、不明点等ありましたら参照してください。

(別紙 1 個人番号報告書)

令和 年 月 日

個人番号（マイナンバー）報告書

職員番号 (組合員番号下6桁)							氏名		
住 所	組合員資格取得届に記載の住所(居所)と住民票上の住所が							☐ 同一	☐ 異なる
異なる場合 (住民票上の住所)									
個人番号記入欄 (※)									

※ 個人番号カード、個人番号通知書又は個人番号が記載された住民票で確認

【記入・提出要領】

- 1 組合員番号（下6桁）・氏名・住民票上の住所を記入してください。
- 2 個人番号記入欄に、ご自身の個人番号（12桁）を記入してください。
- 3 記載された個人番号が正しい番号であることの確認が必要となるため、以下の（1）及び（2）のいずれかの提出をお願いします。

(1) 個人番号カードの両面(表面・裏面)の写し

(2) 以下の2種類（①と②1種類ずつ）

① 個人番号が記載された住民票または通知カードの写し

② 身元確認のできる書類から1種類

運転免許証、旅券、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、在留カード等

記入例

(別紙1 個人番号報告書)

地方職員共済組合大阪府支部
一般組合員用

令和 年 月 日

個人番号（マイナンバー）報告書

職員番号 (組合員番号下6桁)	1	2	3	4	5	6	氏名	共済 太郎						
住 所	組合員資格取得届に記載の住所(居所)と住民票上の住所が							☐ 同一	☒ 異なる					
異なる場合 (住民票上の住所)	大阪市〇〇区〇〇 〇-〇													
個人番号記入欄 (※)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2		

※ 個人番号カード、個人番号通知書又は個人番号が記載された住民票で確認

【記入・提出要領】

- 1 組合員番号（下6桁）・氏名・住民票上の住所を記入してください。
- 2 個人番号記入欄に、ご自身の個人番号（12桁）を記入してください。
- 3 記載された個人番号が正しい番号であることの確認が必要となるため、以下の（1）及び（2）のいずれかの提出をお願いします。

(1) 個人番号カードの両面(表面・裏面)の写し

(2) 以下の2種類（①と②1種類ずつ）

① 個人番号が記載された住民票または通知カードの写し

② 身元確認のできる書類から1種類

運転免許証、旅券、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、在留カード等

(別紙 2 年金加入期間等 (追記用))

職員番号 (共済組合)						氏名												
☐	その ②	☐	その ③	※組合員資格取得届書の2.年金情報の年金加入期間その①で記入しきれない年金加入状況を記載 二枚目として使用する場合は、その②をチェック 三枚目として使用する場合は、本紙をコピーして使用し、その③をチェック														
年金加入・未加入期間等 その② 又は その③	年金制度			就職年月日			就職年月日			勤務先		備考						
	☐	国民年金	☐	厚生年金	☐	昭和	☐	平成	☐	令和	☐	昭和	☐	平成	☐	令和		
	☐	国共済	☐	地共済	年 月 日			年 月 日										
	☐	私学共済	☐	その他														
	☐	国民年金	☐	厚生年金	☐	昭和	☐	平成	☐	令和	☐	昭和	☐	平成	☐	令和		
	☐	国共済	☐	地共済	年 月 日			年 月 日										
	☐	私学共済	☐	その他														
	☐	国民年金	☐	厚生年金	☐	昭和	☐	平成	☐	令和	☐	昭和	☐	平成	☐	令和		
	☐	国共済	☐	地共済	年 月 日			年 月 日										
	☐	私学共済	☐	その他														
	☐	国民年金	☐	厚生年金	☐	昭和	☐	平成	☐	令和	☐	昭和	☐	平成	☐	令和		
	☐	国共済	☐	地共済	年 月 日			年 月 日										
	☐	私学共済	☐	その他														
	☐	国民年金	☐	厚生年金	☐	昭和	☐	平成	☐	令和	☐	昭和	☐	平成	☐	令和		
	☐	国共済	☐	地共済	年 月 日			年 月 日										
☐	私学共済	☐	その他															
☐	国民年金	☐	厚生年金	☐	昭和	☐	平成	☐	令和	☐	昭和	☐	平成	☐	令和			
☐	国共済	☐	地共済	年 月 日			年 月 日											
☐	私学共済	☐	その他															
☐	国民年金	☐	厚生年金	☐	昭和	☐	平成	☐	令和	☐	昭和	☐	平成	☐	令和			
☐	国共済	☐	地共済	年 月 日			年 月 日											
☐	私学共済	☐	その他															

<記入の際は、【年金加入期間の記入例と記入上の注意】をご覧ください>

※「年金制度」の厚生年金の被保険者の種別（イ～オ）は以下のとおり
イ 厚生年金・・・ウ～オ以外の厚生年金保険の被保険者
ウ 国共済・・・各省庁国家公務員共済組合の組合員である厚生年金保険の被保険者
エ 地共済・・・地方職員共済組合、公立学校職員共済組合、市町村職員共済組合、警察職員共済組合、大阪市職員共済等各指定都市共済組合、東京都職員共済組合などの組合員である厚生年金保険の被保険者
オ 私学共済・・・私立学校教職員共済制度の加入者である厚生年金保険の被保険者

処理記入欄

【年金加入期間の記入例と記入上の注意】

＜記入例＞

年金加入・未加入期間等	年金制度			就職年月日			就職年月日			勤務先	備考
	☒ 国民年金	☐ 厚生年金	☐ 昭和 ☒ 平成 ☐ 令和	☐ 昭和 ☒ 平成 ☐ 令和				学生	学生納付特例		
	☐ 国共済	☐ 地共済									
	☐ 私学共済	☐ その他	23 年 7 月 1 日	25 年 3 月 31 日							
	☐ 国民年金	☐ 厚生年金	☐ 昭和 ☒ 平成 ☐ 令和	☐ 昭和 ☒ 平成 ☐ 令和				無職	未納付		
	☐ 国共済	☐ 地共済									
	☐ 私学共済	☒ その他	25 年 4 月 1 日	26 年 3 月 31 日							
	☐ 国民年金	☐ 厚生年金	☐ 昭和 ☒ 平成 ☐ 令和	☐ 昭和 ☒ 平成 ☐ 令和				△△University	未加入 (海外在住)		
	☐ 国共済	☐ 地共済									
	☐ 私学共済	☒ その他	26 年 4 月 1 日	30 年 3 月 31 日							
☐ 国民年金	☒ 厚生年金	☐ 昭和 ☒ 平成 ☐ 令和	☐ 昭和 ☐ 平成 ☒ 令和				〇〇病院				
☐ 国共済	☐ 地共済										
☐ 私学共済	☐ その他	30 年 4 月 1 日	2 年 3 月 31 日								
☒ 国民年金	☐ 厚生年金	☐ 昭和 ☐ 平成 ☒ 令和	☐ 昭和 ☐ 平成 ☒ 令和				被扶養配偶者	第3号被保険者			
☐ 国共済	☐ 地共済										
☐ 私学共済	☐ その他	2 年 4 月 1 日	3 年 3 月 31 日								
☐ 国民年金	☐ 厚生年金	☐ 昭和 ☐ 平成 ☒ 令和	☐ 昭和 ☐ 平成 ☒ 令和				市立〇〇病院	△△県市町村職員共済組合			
☐ 国共済	☒ 地共済										
☐ 私学共済	☐ その他	3 年 4 月 1 日	5 年 3 月 31 日								

＜記入上の注意＞

- 1 「年金加入期間」欄には、共済組合の組合員となるまでの年金制度の加入期間等について、履歴順に次により記入してください。

なお、ねんきんネットの年金記録画面のコピーや年金加入期間等確認通知書等のコピーを添付していただくことで、年金加入期間欄を省略することができます。その際は、余白に「別添参照」と記載の上ご提出ください。

- (1) 「年金制度」欄は該当する年金制度を選択してください。未納付期間、未加入期間については「その他」を選択するとともに、「未納付」または「未加入」（海外在住等の事由）を「備考」欄に記入してください。
- (2) 国民年金の第1号被保険者期間（下記 ＜参考＞ア）がある場合は、「勤務先等」欄に、例えば、「学生」、「フリーター」、「自営業」、「パート」、「無職」等と記入してください。
- (3) 国民年金の第3号被保険者期間（下記＜参考＞ウ）がある場合は、「勤務先等」欄に「被扶養配偶者」と記入してください。
- (4) 旧農林漁業団体職員共済組合法、旧公共企業体職員等共済組合法等の旧法の適用を受けていた期間については、「その他」を選択するとともに、これらの法令の名称を「備考」欄に記入してください。
- 2 出向等により退職することなく他の地方公共団体等の職員となった場合には、その出向等の日をそれぞれ前の勤務先の「退職年月日」欄及び後の勤務先の「就職年月日」欄に記入するとともに、共済組合の名称を「備考」欄に記入してください。

＜参考＞

国民年金の被保険者は、次の3種類に区分されています（国民年金法第7条第1項）。

ア 第1号被保険者

日本国内に住所のある20歳以上60歳未満の人で、次のイ及びウに該当しない方が該当します。

イ 第2号被保険者

厚生年金保険の被保険者、公務員の共済組合の組合員又は私学共済制度の加入者が該当します。

ウ 第3号被保険者

第2号被保険者に扶養されている配偶者で、20歳以上60歳未満の人が該当します。